

A3280	クモユ141 長岡運転所	予価:7,810円(本体価格7,100円)
		JANコード: 121023 カートン内入数: 24

A8954	クモニ83 0番代 長岡運転所 2両セット	予価:13,200円(本体価格12,000円)
		JANコード: 133989 カートン内入数: 24

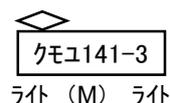
商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 単品プラケース入り(A3280)、2両用紙箱入り(A8954))
実車	<p>1967年に郵便列車の電車化に対応して製造されたのがクモユ141型です。当時の郵便荷物車は主に旅客車の改造で賄われていたのに対して冷房搭載の新造車として登場しました。新性能電車では初めて1M方式となったのも特徴です。1~5の5両は長岡運転所に配置されて首都圏と新潟地区を結ぶ運用に投入されました。</p> <p>客車列車の電車化に伴う荷物輸送用としてモハ72系を改造して登場したのがクモニ83です。主要機器と台枠を流用、新性能電車並みの車体を新製して載せかえる手法が採られました。1966年より中央東線用として低屋根型の800番代が登場、翌年より上越線向けに登場したのが普通屋根の0番代です。</p> <p>上越線の郵便荷物電車は主に上越線の普通電車などと併結して上野口でその姿が見られ、1982年以降は郵便・荷物輸送の集約化に伴ってクモニ83、クモユ141のほかクモニ143、クモユ143、クモユニ143も交えて専用編成を組み、隅田川駅発着のほか横浜羽沢駅まで首都圏を縦貫する姿も見られました。</p>
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース事業用電車シリーズの更なる充実 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用 ・フライホイール付動力ユニット搭載

峠を越えて郵便配達



- 1986年まで首都圏で見られた長岡運転所のクモユ141を製品化
- A3289(2010.08発売)を基にしたバリエーションモデル
- ※部品共用のため一部実車と異なります

編成図(3280)



清水峠に轟く吊り掛け音



- A8953(2013.12発売)を基にしたバリエーションモデル
- 屋根上が1基パンタで落成したグループ(写真とは異なります)
- 側面窓の隅が角ばっているグループ
- クモニ83008は腰部の塗り分け線が高い姿を再現

編成図(A8954)



オプション	幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー密連・黒:F0001
付属品	シール